

学術英語認定科目(2単位)

モナシュ大学英語研修(オーストラリア) 国立8大学 合同プログラム



渡航期間

2017年2月18日(土)~3月19日(日) 30日間

参加大学

国立大学 8校
九州大学・一橋大学・東京学芸大学・
お茶の水女子大学・埼玉大学・名古屋大学・大阪大学
東京工業大学

研修校

Monash University, Monash College

滞在方法&食事条件

ホームステイ(寝室1人部屋※、1日3食付)
※寝室は一人部屋が与えられますが、同じ家庭に留学生が
2名以上配置されることもあります。

引率者・添乗員

引率者・添乗員の同行はありません。

募集人数

30名程度(九州大学)

※お申し込み手続きの先着順で決定します。

単位

要件を満たせば、九州大学の英語科目(学術英語認定科目)として2単位が認定されます。

募集対象

九州大学に在籍する学部学生・大学院学生
(英語力不問)

研修費用

約50.9万円(お1人様)

※海外旅行保険料など、別途費用がかかります。

(次頁【研修費用に含まれないもの】参照)

※上記費用は、参加人数、為替変動、航空運賃の変更等により
変わる可能性があります。

申込締切

2016年11月18日(金)

※お申し込み手続きの先着順。満席となり次第締切となります。

日程

月日	予定	滞在方法
2/18 (土)	福岡空港集合後、出発のご案内 09:50(予定) シンガポール空港へ出発(SQ655) 15:35(予定) シンガポール空港到着後、乗継 21:20(予定) メルボルン空港へ出発(SQ227)	機中泊
2/19 (日)	07:45(予定) メルボルン空港到着後、 バスにて研修校または滞在先へ	ホーム ステイ
2/20 (月) 3/17 (金)	Monash Collegeにて研修 ※3月13日(月)は祝日のため授業はありません	
3/18 (土)	研修校集合後、メルボルン空港へ移動 16:40(予定) シンガポール空港へ出発(SQ228) 21:20(予定) シンガポール空港到着後、乗継	機中泊
3/19 (日)	01:20(予定) 福岡空港へ向けて出発(SQ656) 08:20(予定) 福岡空港到着後、解散	-

※日程表は2016年9月現在のものです。

現地事情及び航空会社の都合により、変更になる場合がございます。

募集説明会

- 箱崎地区 10/24(月) (国際部 2階奥 会議室)
(1回目 12:10~12:50・2回目 16:40~17:30)
 - 箱崎地区 11/8(火) (国際部 2階奥 会議室)
(1回目 12:10~12:50・2回目 16:40~17:30)
 - 伊都地区 10/31(月)
(1回目 12:10~12:50 1302教室・2回目 16:40~17:30 1308教室)
 - 伊都地区 11/10(木)
(1回目 12:10~12:50 2402教室・2回目 16:40~17:30 2408教室)
- ※各回とも前回参加者の体験発表を予定しています。

【学内担当教員】 九州大学 言語文化研究院 教授 鈴木 右文 ※申込みは直接 CIEE へ
 【学内担当部署】 国際交流推進室 Tel: 092-802-2214 E-mail: intlkaigai@jimu.kyushu-u.ac.jp
 【研修手続き】 国際教育交換協議会(CIEE) 日本代表部 Tel: 03-5467-5502
 【旅行手配】 (株) カウンシル・トラベル 観光庁長官登録旅行業第1210号 日本旅行業協会(JATA) 正会員

【研修費用に含まれるもの】

- ◆往復航空運賃(シンガポール航空／エコノミークラス利用)
- ◆燃油特別付加運賃(2016年9月現在¥0)
- ◆空港税類(2016年9月現在¥9,790)
- ◆現地研修費、課外活動費
- ◆滞在費、食事条件に含まれる食費
- ◆ETAS代(オーストラリア電子ビザ)
※2016年9月現在¥2,160
※(株)カウンスル・トラベルが手続代行いたします。
- ◆現地空港送迎費用(往復研修校手配)
- ◆CIEE手続・サポート費用

【研修費用に含まれないもの】

- ◆企画書の内容以外に行動される場合の費用
- ◆海外旅行保険(例:東京海上日動 B2 タイプ¥16,350)
- ◆ご自宅から福岡空港までの往復交通費・宿泊費
- ◆渡航手続きにかかる一切の費用(パスポート取得時の印紙代等)
- ◆個人的な小遣い、電話代など
- ◆超過手荷物料金(航空会社の規定による超過手荷物運搬料金)
- ◆研修日程以外および自由行動時に伴う費用
- ◆滞在先から研修校までの通学交通費
- ◆(ETAS以外のビザ手続きが必要な国籍の方のみ)渡航ビザ手続き費用
- ◆その他、旅行関係費用に含まれていないサービス費用

■研修校: Monash College (owned by Monash University)

モナシュ大学は1958年創立、ビクトリア州メルボルン近郊にある州立大学です。学生数約63,000人、そのうち約21,000人は留学生と、とても国際的な大学です。オーストラリアで優れた8大学が加入しているGroup of Eightのメンバーです。モナシュカレッジはモナシュ大学運営の下、大学入学準備コースとして、主に留学生向けに、ファンデーションプログラム、ディプロマプログラム、英語教育、インターンシッププログラムを提供しています。在学生のうち約95%が留学生です。今回の研修は、メインキャンパスであるクレイトン・キャンパスにて行われる予定です。



■参加者の80%以上が1,2年生！将来グローバルに活躍する為に、早い段階での短期留学の経験を！

もともと「アウェイでも活躍できる力を養いたい」「長期留学してみたいけれど、まずはお試しで短期研修に」という学生を対象にスタートしたプログラムであり、将来グローバルで活躍したい、まだ英語に自信がない、海外が初めて、こんな人にも安心のプログラムです。



参加者の80%以上が1,2年生。早い段階での短期留学の経験は自信になり、長期留学や大学院につなげることができます。まさに、海外留学入門編です。日本の他の国立大学の学生と一緒に学べるのも魅力であり、大学の壁を越えたネットワーキングが可能です。

■安心のホームステイ！ホームステイで生活習慣・地元の人々と交流

ホームステイは外部委託ではなく、モナシュカレッジに登録しているホームステイホストを利用するため安心です。年間約2,000名の滞在外者手配を行っており、各家庭の審査を念入りに行っています。オーストラリアでの生活・学習環境に慣れるようにサポートをおこなっており、重大な事故や事件、災害時などが起きた際には24時間の緊急ホットラインを設置し、対応します。

■アウトプットし英語を使うことへの自信を養う！

Speaking, Debate, Discussionの機会を多く取り入れたプログラム

4つのテーマがあり(各週ひとつ)、与えられたテーマに関連した活動と課題が組み込まれ設定されたテーマを学ぶ中で、Listening、Speaking、Reading、Writingの4技能を総合的に向上させます。特にSpeaking、Debate、Discussionの機会が多く、また自分で決めたテーマに対してフィールド調査を行った上で、英語でプレゼンテーションするなど、積極的に参加することが求められる授業スタイルのため、今まで受験英語でインプットしてきた英語を今度はアウトプットし、英語を使うことに自信が持てるようになります。



■個人の短期留学では体験できない企画！現地の大学生との交流、日本語授業への参加、学校訪問等

大学のクラブ活動に参加したり、モナシュ大学の日本語の授業にVisitorとして参加して現地の大学生と交流を図る機会や、Conversation Groupで授業以外に地元の人と話す機会もあります。ちょうどプログラム開始時期がモナシュ大学のFirst Semesterのオリエンテーション期間と重なるため、日本でいう4月のようににぎやかな活気にあふれたキャンパスの雰囲気を楽しむことができます。地元の学校やNeighborhood Houseのどちらかの訪問も有り、個人で参加する語学研修では味わえない体験が可能です。



■グローバル社会で必要な多様性を実感！多文化のメルボルンでの生活とゲストスピーカーの講義で

人口の半分近くがオーストラリア国外で生まれたか、国外で生まれた親を持つと言われ、200ヶ国以上からやってきた人々が暮らす、オーストラリアで最も文化的に多様な街メルボルン。国や文化が違ってもお互い尊重しようという”Harmony Day”を祝うイベントに過去の参加者が参加しました。日本には味わえない「多様性」を4週間の生活と学びから実感できます。また、授業ではモナシュ大学のレクチャーから”English as an International Language”という講義を受ける予定です。世界で様々な「英語」が話されている(World Englishes)などを知ることが出来る興味深い内容です。



注意：授業にはパソコンもしくはタブレットの持参が必須です。

◆キャンセル料について

万が一研修の参加をキャンセルされる場合には以下の料金がかかります。

CIEE カウンスル ・トラベル	+	① 取消し手配料	⇒キャンセルされた日によって料金が変わります
		② 研修校規定の取消し料	⇒各研修校で決められているキャンセル料です
		③ 旅行費用取消し料	⇒往復航空運賃等に関するキャンセル料です
①②③の合計 = キャンセル料			

①CIEE 取消し手配料

CIEE の「研修手続きに関する条件書」申込み取消し料規定に従って申し受けます。

申込み取消し受け日	取消し手配料
出発日の 31 日前まで	¥37,800
出発日の30日前から22日前まで	¥48,600
出発日の21日前から14日前まで	¥59,400
出発日の13日前から 出発日前日 まで	¥70,200

※ご出発当日・出発日以降の取消しの場合、返金はありません。

②研修校規定の取消し料

CIEE 規定の為替レートにて算出した実費をご請求いたします。

③旅行費用取消し料 株式会社カウンスル・トラベル

申込み取消し受け日	旅行費用取消し料
出発日の 31 日前まで	なし
出発日の30日前から3日前まで	旅行費用の 20%
出発日前々日～前日まで	旅行費用の 50%
出発日当日	旅行費用の 100%

※旅行費用とは往復航空券代、燃油特別付加運賃にあたる費用をさします。

◆手配団体・旅行会社について CIEE、カウンスル・トラベルとは？

国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部は、本部をアメリカにおく、非営利・非政府(NPO・NGO)の国際交流団体です。このたびの九州大学 短期海外研修の「研修手続きの代行」を担当し、関連旅行会社(株)カウンスル・トラベルで航空券等の「旅行手配」をお受けします。

国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部

TOEFL テストと国際教育交流の CIEE

CIEE は、教育を通して国際交流を図り人類の相互理解を促進することを目的に 1947 年にアメリカで創設された非営利法人で、65 年もの経験を持つ国際交流の世界的リーダーです。今日では、世界 40 か国に 580 名のスタッフを擁し、年間 4 万 5 千に上る若者や教員が CIEE のプログラムに参加しています。

日本代表部は、1965 年に日本で初めて 20 代の若者を夏期にアメリカの大学に組織的かつ継続的に派遣して以来、日本における国際交流の草分けとして各種国際交流プログラムを運営しており、これまでに 5 万 5 千人の方々に参加しています。現在は、大学生を対象とした国際教育、体験、交流プログラムを中心に、新しい時代のニーズにも応じて、海外でのボランティアやインターンシッププログラムも提供しています。さらに、日本政府より委託された国際交流に関する調査・研究、教員を対象とした派遣研修、受入プログラムへの協力など、活動は多岐にわたります。

<http://www.cieej.or.jp/>



もう 1 つの事業として、1981 年に米国最大のテスト機関である Educational Testing Service (ETS、本部ニュージャージー州プリンストン)の委託を受け、TOEFL®テスト日本事務局としてペーパー版 TOEFL®テスト(Test of English as a Foreign Language)の日本での運営を開始しました。現在は、TOEFL® iBT の広報やセミナーの開催などの研究活動、TOEFL ITP®テストの運営・実施、Criterion®をはじめとする英語教育指導・支援ツール等の導入・運営などを行い、TOEFL®テスト受験者や各教育機関に対し、常に最新の情報やサービスの提供に努めています。

このように、CIEE 日本代表部は、TOEFL®テスト日本事務局として英語力向上の支援をするとともに、実践的な英語コミュニケーション能力を鍛え、異なる文化やことばをもつ世界の人々との理解を深め、人との出会いの大切さや感動を実感できる国際交流プログラムを提供しています。

株式会社カウンスル・トラベル

観光庁長官登録旅行業 1210 号 社団法人日本旅行業協会 (JATA) 正会員

CIEE プログラム参加者の航空券の手配、海外旅行保険加入手続きを専門に取り扱い、CIEE が提供するプログラムを旅の面から支えている CIEE 傘下のトラベルサービス部門です。また、国際学生証・国際青年証・国際教師証の発行も行っています。

